

## 都留市と古俳諧

都留文科大学国文学科教授 楠元六男

平成三年十月二十六日・二十七日兩日にわたり、『俳文学会第十四回全国大会』を大学で開催させていただきました。この学会の山梨県での開催は、今後三十年ないしは四十年間はなかろうと想像しています。こんな全国規模の大會を成功裡に終了できたのは、むろん大学および市当局の協力あればこそと、心より感謝申し上げておきます。そこで、今回の経験を通して思ったことを、若干述べさせていただきます。



ついで、今は問題になります。もう一つの問題は、これまでの研究が谷村に関してはきわめて限定された部分研究に終始していたからです。勝峯晋風・高木蒼梧両氏の研究においても、そうした嫌いがあります。先駆的な研究であれば、それも仕方ありません。考えてみると、豊富な資料のないところで微細な伝記研究を試みてみても、基本的に推定の域を出ないわけで、その限界が谷村をマイナーにするという構図です。

この限界をいかに乗り越えていくかというと、巨視的な視点

しあが、都留市谷村は、松尾芭蕉曾遊の地でもあります。俳諧史が大きく転換していく時代に、芭蕉はこの谷村でしばらく過ごし、新たな一步を踏み出していったわけです。芭蕉晩年十年の偉大な業績を引き出す契機が、この谷村にあると言つても過言ではないでしょう。

かくも重要な土地でありながら、現実的にはさほど脚光をあびていないのです。私どもが期待するほど、全国から来訪者があるわけではありません。なぜこのようなことになってしまったのかと怪訝に思えてなりません。いろいろな理由が想定できそうです。

私はこれまで、芭蕉のことを多く述べてきましたが、なぜかくも拘泥するのかといふと、山梨県における古俳諧を話題にする時、谷

村こそリーダーシップをとれるまちだということを強調したかったからです。幸いなことに、都留市には大学もあるわけで、そういう面で市と大学とが協力すれば、

県下はいうまでもなく全国の範囲なるべき文化事業が可能にならうかと思っています。俳文学会の開催が、そうした契機にでもなつたらと、考えている次第です。

ていなさすぎることです。秋元藩の転封に伴い、ないしはその後の天災・人災のために、資料の隠滅が避けられなかつたのです。これはやむを得ない理由のことですの

かなかろうと思います。この前提のもと、谷村における芭蕉を位置付けなおしていく、いや谷村のみならず、甲州および江戸を捕えなおす。この視点をもつて、谷村の存在意義を蘇らせていく試みこそ、もっとも要請されていることだと思います。

考えてみると、かの元禄時代に甲州と多くの俳人達が関わりを持ちました。岸本調和・大淀三千風・山口素堂・芳賀一晶・芭蕉と枚挙にいとまありません。その中でも、芭蕉の存在は一際大きいものであります。それは芭蕉が有名だということではなく、きわめて優れた作品を残しているからです。

芭蕉来訪に関しては、そこに介在する人的交流の具体が問題なのでなく、作家としての飛躍の土台がいかに構築されていったのかが、問題なのです。



平成四年度新入生アパート入居募集をされる方は、次によりお申込みください。

### 申込方法

教務厚生課学生係に、申込用紙が用意してありますので、空

部屋数、男女別、部屋代等の入居条件を記入して提出してください。

### 申込先

期 間 1月6日～31日  
都留文科大学教務厚生課学生係  
内 線 218

期 日 1月16日(木)  
午前9時～午後5時  
(16日のみ午後1時より)

（43）4341

会 場 文化会館 4階大ホール

## 平成四年度公正取引委員会 消費者モニターの募集について

公正取引委員会では、平成四年度消費者モニターを募集しています。

モニターの仕事は、公正取引委員会主催の研修会への出席、アンケート調査への協力、消費者としての意見、要望、情報を提供していただくことなどです。

### 応募方法

六十二円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、左記へ申込用紙を請求してください。

応募先  
〒100 東京都千代田区霞ヶ関二二二一

公正取引委員会取引部取引課  
研修会開催予定場所（甲府市紫玉苑）から交通所要時間一時間三十分程度以内の地域に居住する二十歳以上の人

問合先 県生活文化課  
募集期間 1月10日～2月15日  
（当日消印有効）  
☎0552(35)8609

